

2025年度

# 第43回 インテリアコーディネーター資格試験

## 二次試験（プレゼンテーション・論文試験）問題用紙

試験日：2025年12月7日

試験時間：12：30～15：30（180分）

### （試験上の注意）

1. 受験票は、受験番号記載面を外にして三つ折りにし、同面を上にして机上（原則として通路側）に置いてください。
2. 試験開始前に問題用紙（1部）、解答用紙（1枚）があることを確かめてください。試験開始直後に下書き用紙（2枚）があることを確かめてください。不足があれば速やかに手をあげて試験監督員に申し出てください。
3. 問題用紙は試験開始の合図があるまで開かないでください。
4. 解答用紙の所定欄に、二次試験受験番号と氏名を必ず記入してください。  
※解答用紙提出前に、受験番号と氏名を記入したかご確認ください。
5. 試験中使用できるものは、直定規（30cm以内）、三角スケール、三角定規、勾配定規、コンパス、ヘキサスケール（直定規と三角スケールの機能のみを持つもの）、型板（テンプレート）の円定規だけのもの（なお、一部に角度表示のあるものでも可）、字消し板、製図用ブラシ、色鉛筆（18本以内。色の選択は自由。軸（木や紙）に芯を通したものに限る。）、ミニ鉛筆削りおよび筆記用具（鉛筆・シャープペンシル、消しゴム）です。
6. 上記5. に掲げるもの以外（例えば電卓、万年筆、ボールペン、砂消しゴム、電動字消器、円定規以外の型板（テンプレート）など）の使用を禁止します。
7. 試験問題の内容に関する質問については、誤植の確認以外は一切お答え致しません。乱丁落丁があれば、手をあげて試験監督員に申し出てください。
8. 試験開始から120分以内および試験終了5分前以降は退出を禁止します。退出可能時間内に退出される方は手をあげて合図をし、解答用紙を試験監督員に手渡して、静かに退出してください。なお、試験開始時刻を繰り下げて実施する場合、120分以降も退出を禁止する場合があります。
9. 問題用紙および下書き用紙はお持ち帰りください。
10. この試験問題を販売すること、または、無断転載および複写複製（コピー）することを禁じます。

公益社団法人 インテリア産業協会

## 解答にあたって

課題Ⅰプレゼンテーションおよび課題Ⅱ論文の各設問の解答にあたっては、未記入の解答欄が生じないように、時間配分に注意すること。

### 〔課題Ⅰ プレゼンテーション〕

#### 「親子スペースのあるLDKのインテリアコーディネート」

子育てを始めて実家の近くに中古住宅を購入した30代夫婦から、LDKのインテリアコーディネートを依頼された。乳幼児連れの友人も気軽に立ち寄ることができる居心地のよい親子スペースを、畳スペースと土間スペースを生かしてつくりたいとのことである。

次の条件により、依頼主に説明するためのプレゼンテーション資料を作成しなさい。

#### 1. 空間の条件

- 建物は木造2階建て（大壁構造）の1階部分。南側に日当たりのよいガラス張りの土間スペースを設けてある。
- 計画中の平面および開口部の形式・位置・寸法は、図表-1に示す通りであり、変更はしない。
- Kの東側壁面のキッチン設備および冷蔵庫の位置は、図表-1のとおり決定している。
- LDKの壁と天井はクロス貼り、床はフローリングとする。内装仕上げの詳細は未定であり、提案に含めるものとする。
- 内装制限は受けないものとする。

#### 2. 依頼主の要求条件

##### (1) 土間スペースについて

- 玄関ポーチから、ベビーカーのまま入ることができることとし、床は30cm角のタイル貼りとする。
- ベビーカー（外形寸法W490×D880）2台を置くスペースを設ける。
- 畳スペースの南側には靴脱ぎ用の足台、コート掛け、テーブル（W400×D400）1台とスツール2脚、Kの南側にはベンチ（W1,200×D450）1台を置く。
- Kの近くに手洗いを設置する。

##### (2) 畳スペースについて

- 東側に4畳半分の半畳畳（縁なし）の畳敷き部分を設け、靴を履いたまま土間側から腰掛けたり、乳児を少し寝かせたり、親子で遊ぶスペースとする。
- 畳敷きの部分には、座卓（W1,200×D400）2台を置き、座布団4枚を置く。
- 西側の板敷きは縁甲板張りとし、本棚（幼児用の大きめの絵本を含む）を設ける。
- 西側壁面全面にはコルクシートを貼り、季節の飾りつけや絵などのピンナップに使用する。
- 北西の吊押入の下部空間は、座布団の収納場所として使用する。
- 東側と北側の室内建具には、淡い色合いのクロスを貼る。

(3) Lについて

- 大人4人が座ることができるL型ソファと移動しやすいサイドテーブルを2台置く。
- 大型テレビ（55V型 壁付）、フロアスタンドを設置し、適当な寸法のラグを敷く。

(4) Dについて

- 6人が座ることができるダイニングテーブルを置く。いすは大人用4脚のほか、子供と一緒に使いやすい背もたれつきのベンチシートを1脚置く。いすとベンチシートの背と座面は、布張りとする。
- 東側壁面には、腰窓の下に扉付き収納棚（W2,700×D500）を設置する。その上部には扉（一部ガラス）付き食器棚（D350）を窓の両側に設置する。
- 東側壁面のウインドートリートメントはカーテンとする。上記の収納棚と食器棚の寸法はこれに配慮すること。

(5) Kについて

- 友人や家族と一緒に調理できるように、四方から作業ができるカウンター作業台（W1,600×D600×H800）を設ける。天板は人工大理石で一部にミニシンク（W400×D300）を設け、下部の一部は引出し式の収納とする。
- スツール3脚を置く。

(6) その他のインテリア計画

- 指定したものの以外にも照明器具、ウインドートリートメントを適切に配置する。
- Lには絵画、土間スペースには観葉植物を配置する。

**設問ー1** インテリア平面図の作成（着色すること）

解答欄1にインテリア平面図を作成しなさい。その際、以下のことに留意して記入しなさい。

- 畳スペースは、親子2組が使用している状態を表現すること（人は描かなくてよい）。
- 土間スペースには、ベビーカー2台を置くスペースを破線で図示すること。
- 室名、床高さを記入すること。床の目地も省略せずに表現すること。
- 室内建具については、名称と寸法、仕様を記入すること。
- 家具については、形状がわかるように表現し、名称と寸法を記入すること。また、収納家具は、使い方がわかるように内部の仕切りを破線で表現し、さらに扉の開閉方法がわかるようにすること。
- 照明については、ペンダントやブラケット、スタンド式の器具は記入し、天井面の照明器具は破線で図示すること。
- ウインドートリートメントを表現し、名称を記入すること。
- 依頼主にインテリアのイメージをわかりやすく伝えるために、床材及びファブリックス等の質感やカラーコーディネートに配慮して色鉛筆で適切に表現すること。

## 設問－2 仕上げ表の作成

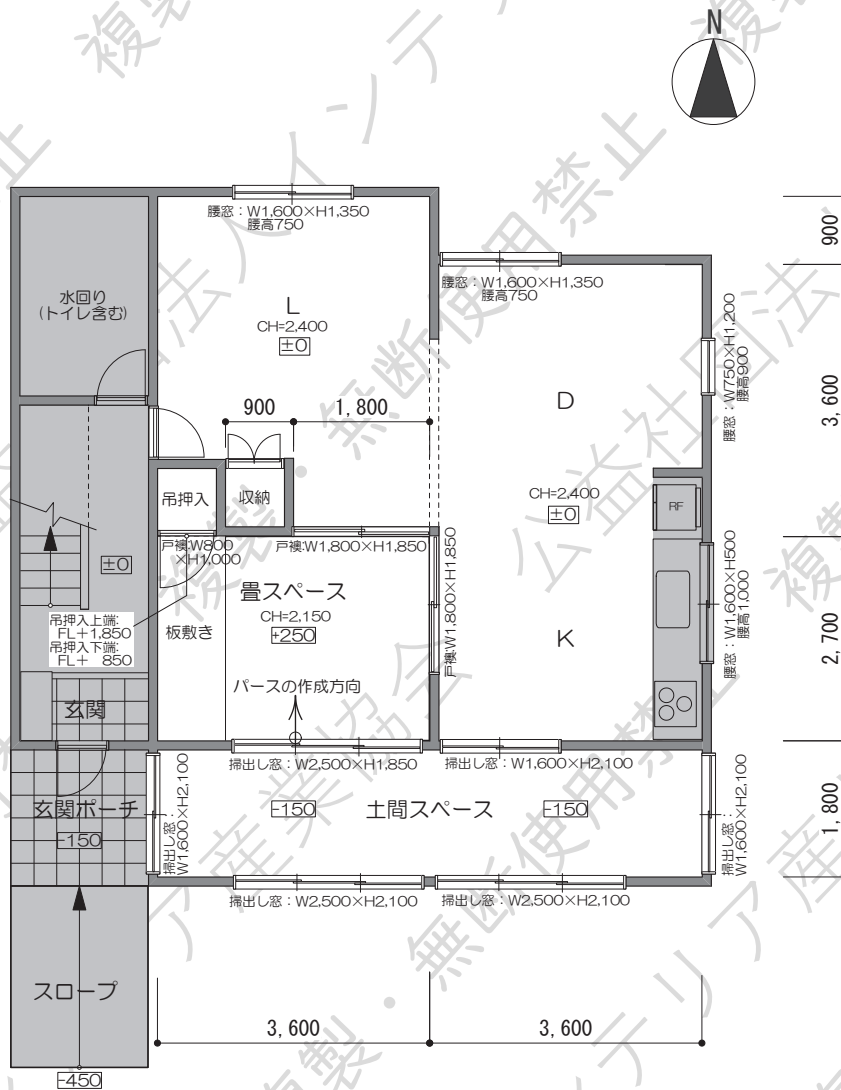
解答欄2の仕上げ表の空欄に、「L・D・K」「畳スペース」「土間スペース」の仕上げをそれぞれ記入しなさい。

なお、「土間スペース」の壁と天井は計画対象外とする。

## 設問－3 畳スペースのインテリアパースの作成（着彩すること）

解答欄3に図表－1平面図で指定した位置と方向で畳スペースのインテリアパースを補助グリッドに沿って作成しなさい。

- ・親子2組が使用している状態を表現すること（人は描かなくてよい）。
- ・室内建具は閉じた状態とし、内装の仕上げ（素材）がわかるように表現すること。
- ・照明器具は位置や形状がわかるよう、記入すること。
- ・依頼主にインテリアのイメージをわかりやすく伝えるために、カラーコーディネートに配慮して色鉛筆で適切に表現すること。



図表－1 平面図 (S = 1 : 100)

- ・網掛け部分 ■ は計画対象外

## 〔課題Ⅱ 論文〕

### 設問 住宅において幼児が遭遇する可能性のある事故とその留意事項

住宅において幼児が遭遇する可能性のある事故について、インテリアコーディネーターとして、その事故が発生する状況（場所や事故の種類）と防止策を、具体例を挙げて解答欄4に550～600字で記述しなさい。

記述にあたっては、次の①～③の観点から3段落に分けて述べること。

- ①床材・敷物の選択
- ②家具の選択と配置
- ③建具の開閉

なお、課題Ⅰとの関連性は考慮しなくてよいものとする。